

病児保育「にこにこ」のご利用に際してのおしらせ

2023年3月10日

南生協病院 小児科

- ・病児保育を利用される初日に、全員のお子様のコロナウイルスとインフルエンザウイルスの抗原検査を実施します。
- ・他診療機関でコロナ抗原検査または PCR 検査、およびインフルエンザ抗原検査が実施されており、両検査が陰性の場合は当院での検査は不要です。
- ・病児保育を連続して（症状は連続、1～2日の間が空く場合も）利用する場合
① 初診の診察で、コロナ抗原検査または PCR 検査、およびインフルエンザ抗原検査が陰性となり、かつ、上気道炎、鼻炎、急性気管支炎、インフルエンザ、感染性腸炎、アレルギー疾患や溶連菌感染などの診断がなされている場合には、「にこにこ」に入室前の当院小児科医師による診察は不要です。
② 解熱後の熱の再発や新たな症状が出現しているときは、当院小児科医師の診察を受けてください。コロナウイルス抗原検査とインフルエンザ抗原検査は必要時（診察医師の判断）のみ実施します。

この対応は、緊急事態宣言または、まん延防止等重点措置が解除されていますが、コロナ感染症が収束したわけではなく、感染の波が繰り返しています。よって、コロナウイルス検査を全例で継続とさせていただきます。

ご不便をおかけしますが、病児保育へのコロナ感染症患者の紛れ込みをできる限り防ぎたいと思います。ご協力をお願いいたします。